

# モルタル面及びプaster一面

公共仕様No.  
DNT-新設・6-2-01

## 18章6節: アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD) ビルデック (標準仕様)

### 使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 JIS K 5670 アクリル樹脂系非水分散形塗料	ビルデック	F☆☆☆☆	塗料用シンナー

### 塗装仕様

表18.2.4 モルタル面及びプaster一面の素地ごしらえ【B種】

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1 乾燥	-			素地を十分に乾燥させる。
2 汚れ、付着物除去	-			素地を傷つけないように除去する。
3 吸込止め	JIS K 5663	合成樹脂エマルジョンシーラー	-	全面に塗り付ける。
4 穴埋め、 パテかい	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1	ひび割れ、穴等を埋めて、不陸を調整する。
	JIS K 5669	合成樹脂エマルジョンパテ	耐水形	
5 研磨紙ざり	研磨紙P120~220			パテ乾燥後、表面を平らに研磨する。

- (注) 1.アクリル樹脂系非水分散形塗料塗りの場合は、工程3の吸込止めは、塗料製造所の指定するものとする。  
 2.仕上材が仕上塗材の場合は、パテ及び工程3の吸込止めは、仕上塗材製造所の指定するものとする。  
 3.仕上材が壁紙の場合は、パテ及び工程3の吸込止めは、壁紙専用のものとする。  
 4.仕上材マスチック塗材塗りの場合は、工程3の吸込止めを省略する。  
 5.合成樹脂エマルジョンパテは、外部に用いない。

表18.6.1 アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り【A種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(% (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20℃)
1 下塗り	ビルデック	各色	-	5~15	刷毛 ローラー	0.10	2時間以上
				20~30	スプレー		
2 研磨紙ざり	研磨紙P220~240						清掃後
3 中塗り	ビルデック	各色	-	5~15	刷毛 ローラー	0.10	2時間以上
				20~30	スプレー		
4 上塗り	ビルデック	各色	-	5~15	刷毛 ローラー	0.10	-
				20~30	スプレー		

- (注) 1.素地ごしらえの種類は、塗料その他の欄による。  
 2.モルタル面の素地ごしらえは、表18.2.4によるB種とする。

#### 18.2.5 モルタル面及びプaster一面の素地ごしらえ

モルタル面及びプaster一面の素地ごしらえは表18.2.4により、種別は特記による。  
 特記がなければ、B種とする。

#### 18.6.2 アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り

アクリル樹脂系非水分散形塗料塗りは表18.6.1により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

#### 注意事項

- \* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成28年版に掲載されている数値です。  
 そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。
- \* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。